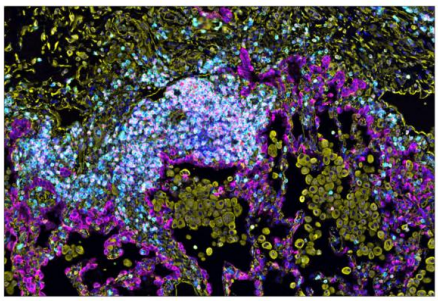
CELL SIGNALING TECHNOLOGY

# CSTテクニカルセミナー

## 「失敗しない」免疫染色の実践ノウハウと多重染色へのアプローチ

　研究の進展に欠かせない免疫染色。偽陽性をポジティブな結果と誤認していないか、自前のサンプルに最適な手法が選べているかといった不安や疑問を感じたことはありませんか？
　本セミナーでは、免疫組織化学染色 (IHC) や免疫蛍光染色 (IF) の標本作成法をはじめとする基礎技術を丁寧に解説するとともに、研究者が陥りがちな免染の落とし穴とその適切な対策を分かりやすく紐解きます。固定法や抗原賦活化が結果に与える影響、そして適切なネガティブコントロールの設定など、正しく確実なデータを得るためのトラブルシューティングを学べます。
　さらに、蛍光特性を最大限に活かしたマルチカラー染色の最適化、キメラ抗体を活用した自由度の高い手法、さらには短時間で8プレックス解析を可能にする最新技術 SignalStar® mIHC まで、失敗しない免疫染色と多重解析のノウハウを一挙にご紹介します。
実験の精度を上げたい学生の方から、これから多重染色や空間解析を本格化させたい研究者の方まで、ぜひご参加ください。



**開催日時：**2026年11月24日 (火) 17:00-18:00

**開催方法：**オンライン (Zoomにて開催します)

**演　　者：**セルシグナリングテクノロジージャパン株式会社
マーケットデベロップメントマネージャー
阿部晋也, PhD

**申込フォーム：**https://forms.cloud.microsoft/r/xND386bbFg

CSTテクニカルセミナー参加申込フォーム

cellsignal.jp

Cell Signaling TECHNOLOGY

【問合先】
コアファシリティマネジメントセンター　機器共用・分析室（霞）
E-mail:　kasumikiki@ml.hiroshima-u.ac.jp　tel: 082-257-1510 (内線6170/6870)
（旧名称：自然科学研究支援開発センター）